



和田の世帯数・人口

世帯数	1,522戸
人口	4,253人
男	2,068人
女	2,185人

(令和2年、11.1現在)

第二回

刃物の研ぎ方教室

8月23日(日)、和田公民館で刃物の研ぎ方教室が開かれました。

和田商工親和会主催の教室で講師に会長の上條さん、居酒屋「壺匠」の板前刈間さんを招いて和田地区から12人が参加し、砥石を使った刃物の研ぎ方を体験しました。

1階大会議室で上條さんによる座学「お役立ち講座」が行われ、砥石の種類・必須要件、刃物の材質・種類・切れる刃先と切れない刃先の構造、研ぎ方の手順・注意点を学び

ました。

その後、調理室に移動し上條さんの指導で刈込ばさみ、手ばさみを研ぐグループと刈間さんの指導で包丁を研ぐグループに分かれて実習を行いました。講師の説明の後分からない点を質問したり、ケガに注意して手で刃を触って研ぎ具合を確認しながら熱心に各自、持参した刃物を研ぐ作業をしました。おのおの研ぎ終わった刃物の切れ味を確認して講師に見てもらい、仕上がりを確かめていました。

実習を終えてみて「砥石を使って刃物を研ぐのは初めてだったので大変勉強になった。これから自分でもやろうというきつかけになった。」という人や「綺麗に研ぐには良い砥石が必要。勉強になった。今回、包丁を持ってきたが、来年は違う刃物を

やってみたい。」という来年の教室の開催を楽しみにしている感想も聞かれました。上條さんは、「刃物を研ぐコツは基本をしつかり学び慣れる事」と話されていました。

教室が終わった後、ふと砥石で普段使っている刃物を研ぐということは、切れ心地が良くなる他に、その刃物が思い入れのあるものになるのではないかと感じました。

蘇我 田中 弥生

知っていますか？

和田児童遊園

和田の皆さん！

通称「かば公園」を知っていますか？

衣外のクリーニング屋さん隣の松本市の児童遊園のひとつです。

他の町会の方はあまり知らないかもしれませんが、あの公園をいつもきれいに保っているのが衣外町会の方々です。

5月・10月の毎月1回(草の多い時期は2回ある月もあります)隣組の人達で順番に草とり、掃除を行っています。

またトイレも町会長、常会長、組長さんが順番に5月・10月まで月2回、11月に1回掃除をして公園に来る子ども



目印の青いかばくんです▶



達や皆さんが気持ち良く遊んでいってもらう様にときれいにしています。

今の時期コロナ禍でいろいろなところへ行けなかったりしますが、外なら、そして和田地区の中なら安心なのではないでしょうか？

皆さんも是非「かば公園」に遊びに来てください。青いかばくんが待っていますよ。



清掃の様子

新しい形の若鷹祭 轟 菜奈

私たち3年生が生徒会を引き継いでから初めての大きな行事となったのがこの若鷹祭でした。今年は、コロナウイルスの影響で様々な行事が中止となる中、一日だけでも開催する事ができてとても嬉しかったです。

当日の学校は年に一度の文化祭なのになぜか寂しい感じがしました。なぜだろうかと考えてみると教室展示がなかったり、公開をしていないため外部の人がいないからなのかと思います。毎年、教室展示を楽しみにしていた人はたくさんいるのではないのでしょうか。私も毎年楽しみにしていたので、とても悲しかったです。でもその分、音楽会や若鷹杯を勝ち負けにこだわらず全力で楽しむことができました。全校のみなさんもこの新しい形の文化祭を受け入れて楽しんでくれたらいいと思います。楽しんでくれただけでも嬉しいですが、この若鷹祭が誰かの記憶に残ってくれているととても嬉しいです。

中学校生活最後の文化祭を最後まで楽しんで終われたので良かったです。

和田の寺社③

忠全寺

(蘇我)

忠全寺は、一雲山、迎接院、忠全寺と云います。

宗旨は、浄土宗、総本山は京都の知恩院で、ご本尊は、阿弥陀如来の坐像です。

当寺の第十二世明譽上人が享保8年(1723年)に入院し、寛保2年(1742年)本堂を再建中興し延享4年まで25年間在寺しました。詳しい由緒は不明ですので、どなたか、古文書等をお持ちの方はぜひ教えていただきたくお願いいたします。

法要は毎年5月8日に「日限地藏尊大祭」と、1ヶ月遅れのお花まつりを同日行っております。

日限地藏尊は「日を限って



祈願すると願いが叶えられる」と云われており、以前は旧松本方面からの参拝者が大勢あつたそうです。

現在は世話人が供物を持ちより祈願のお参りをしたあとお札と、分け合つた供物を、持ち帰り各々の家でお参りをします。

今年は新型コロナウイルス禍のため寺関係者のみで法要し特にコロナウイルスの終息を祈願しました。

いつもは日限地藏尊の大祭の前にみなさんが持ち寄つた花で花御堂を飾りつけ、お釈迦さまの誕生仏に甘茶をかけお参りします。

8月9日はお施餓鬼会です。11月18日はお十夜法要で正しくは十日十夜法要と云いますが、だんだん短くなつて1時間位です。

お念仏を唱えながら大数珠を3回廻します。

新米でつくつたお団子、お菓子等を本尊さまにお供えし供物まきをします。

8月上旬には小中学生対象に一泊二日で夏期こども修養会を瑠璃光寺と共催ですが行っており、松本、和田地区からも参加してくれる子どもさんがおります。

成人してから少しでも参考

になつたことを思い出して、行つております。

忠全寺にはインターネット等にも出ております。

まず、大きな公孫樹の木があり、目通周り4・8m直径1・5mで秋にはギンナンが落ちて大変です。落葉で近隣の家に迷惑をかけております。

本堂の前の庭にあるモミジの木は紅葉はすばらしく真赤になるので、この時季には写真家の人たちも大勢みえま

す。目通周りは2・6m直径82cm位あり2・5m位のところに空があり日本蜜蜂が巣をつくり多くの蜂が飛び交っています。そこへ去る9月21日

午後4時頃、熊ん蜂、2、3匹が襲撃に来、蜜蜂は一斉に巣の入口に集まり羽を振るわ

せ対抗し大変でした。5分くらい観ていましたが、他用のため結果を見ずして立ち去りました。自然界の弱肉強食に無情を感じた、ひとときでした。

お参りのみなさま注意してください。

忠全寺 関



モロコシ、採ったよ!

今年は、コロナウイルスの影響で、児童センターでは夏休み中も、行事ができませんでした。夏休みの最終日に「畑のトウモロコシを採りに来ませんか?」と、声をかけられたので、希望者10数名で行きました。初めにトウモロコシの採り方を教えてもらい、さっそく畑の中に入つて、採りはじめました。女の子は、1本が2本採るとコンテナに入れ、男の子は、数本まとめて採り、両腕にかかえてコンテナに入れていました。30分もたたないうちに、コンテナ8個分いっぱいになりました。当日セン

★お知らせ★

図書視聴覚委員会では、毎年公民館図書室の本を購入しています。来年度の購入に向けて、地区の皆さまから図書室においてほしい本のリクエストを受け付けています。

リクエストカードが図書室に置いてありますので、おいてほしい本の名前・著者・出版社を書いてカード入れに入れてください。皆さまのリクエスト、お待ちしております。

ターに来ていた子どもたちは、採りたてのトウモロコシを持ち帰りました。



「トウモロコシ、甘くておいしかったよ。」「親子でトウモロコシの皮をむく体験ができて良かった。」「おいしくて子どもたちよく食べていました。」「何という名前前のトウモロコシですか?」等、たくさん感想をいただきました。モロコシ採りの体験や、食育ができて良かったです。

※ちなみにトウモロコシの名前は「ゴールドラッシュ」だそうです。

編集後記

これまでにない新型コロナウイルス感染症の為、いろんな所で影響が出ている事は計り知れませんが、お子さんをお持ちの家庭では、学校行事が中止になったり、縮小したりで保護者の参加が出来なくて今年はとても淋しい感じがあります。

早く落ちついた生活が戻ってくるのが待ち遠しいです。

和田町 福沢